



Event Report

TVアニメ化 25周年記念
『ちびまる子ちゃん』初のプラネタリウムプログラム
製作記念試写会 in コニカミノルタプラネタリウム“天空” レポート
今後約3年間にわたり、全国のプラネタリウムで順次上映

日本アニメーション株式会社(本社:東京都中央区 代表取締役:石川和子)がアニメーションを手掛ける『ちびまる子ちゃん』が放送25周年を迎えたことを記念して、コニカミノルタプラネタリウム株式会社(本社:東京都豊島区、社長:上田 裕昭)配給のもと、同作初のプラネタリウムプログラム「プラネタリウムちびまる子ちゃん 星にねがいを」が製作されました。これを記念し、6月19日(金)、「コニカミノルタプラネタリウム“天空” in 東京スカイツリータウン®」(東京都墨田区)にて試写会を開催いたしました。



まる子たちが「星占い」をきっかけに星座に興味を持ち、「黄道12星座」や「太陽系惑星」などを学んでいくオリジナルストーリー。「ちびまる子ちゃん」公式LINEアカウントの友だち登録者約79万人以上(6月19日時点)のなかから当選した「まる子」ファンの方々をはじめとする約100名のお客様にご参加いただき、プラネタリウムのドーム全体に映し出されるフルCGアニメーションで、長年にわたり愛され続ける「ちびまる子ちゃん」の世界観と、まる子たちが生活する1974年の夜空を再現した星空の魅力をお楽しみいただきました。

最後にスペシャルゲストとして「ちびまる子ちゃん」が登場し、ファンの皆さんとハイタッチ。上映後、ファンの女の子は「おもしろかった。星座の絵がかわいかった」と話してくれました。

「プラネタリウムちびまる子ちゃん 星にねがいを」は今月から今後約3年間にわたり、全国のプラネタリウムで順次上映予定で、コニカミノルタプラネタリウム“天空”では、7月18日(土)～8月31日(月)の夏休み期間、毎日午前11時の回で上映いたします。

作品概要

■タイトル

「プラネタリウム ちびまる子ちゃん 星にねがいを」(約28分)

■あらすじ

登校中、華やかなワンピースで着飾ったみぎわさんに会ったまる子。星占いに「オシャレをすると幸運が舞い込む」と書いてあったと聞く。「今日はラッキー」や「今日はついてない」などがなぜわかるのか不思議に感じ、星座に興味を持ったまる子は花輪くんが開催する星空観望会に参加することに…

■上映情報

1)「コニカミノルタプラネタリウム“天空”in東京スカイツリータウン」での上映概要

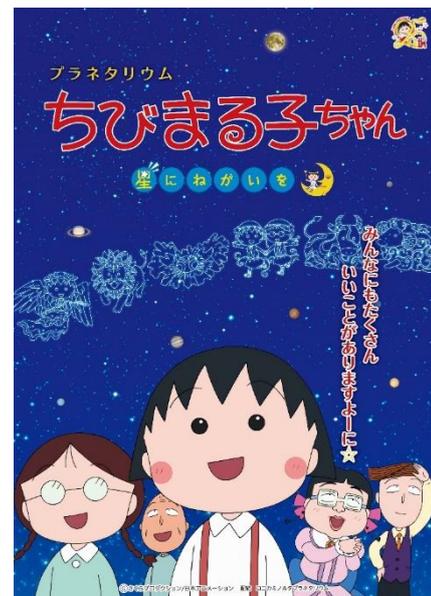
上映期間: 7月18日(土)～8月31日(月)

上映時間: 午前11時の回

チケット料金: 大人(中学生以上):1,100円、子ども(4歳～小学生):500円

※“天空”ホームページ: <http://www.planetarium.konicaminolta.jp/tenku/>

※番組詳細: http://www.planetarium.konicaminolta.jp/tenku/program/family/summer_15/



© さくらプロダクション / 日本アニメーション

2)その他全国のプラネタリウムでの上映スケジュール(順次更新中)

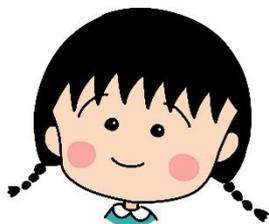
【京都府】文化パーク城陽	6月4日(木)～
【東京都】府中市郷土の森博物館	6月6日(土)～
【愛知県】半田空の科学館	6月6日(土)～
【岐阜県】岐阜市科学館	6月6日(土)～
【香川県】さぬきこどもの国	6月6日(土)～
【群馬県】ぐんまこどもの国児童会館	6月13日(土)～
【東京都】東大和市立郷土博物館	6月13日(土)～
【山口県】山口県児童センター	6月21日(日)～
【埼玉県】新座市児童センター	6月中
【長野県】松本市教育文化センター	7月4日(土)～
【神奈川県】藤沢市湘南台文化センター こども館	7月18日(土)～
【石川県】いしかわ子ども交流センター	7月18日(土)～
【滋賀県】ラフォーレ琵琶湖	7月18日(土)～
【愛媛県】松山市総合コミュニティセンター こども館	7月18日(土)～
【東京都】板橋区立教育科学館	7月19日(日)～
【東京都】コニカミノルタサイエンスドーム八王子	7月中
【愛知県】一宮地域文化広場	12月5日(土)～
【三重県】四日市市立博物館	2016年3月19日(土)～

※ほか、決定次第随時、コニカミノルタプラネタリウム公式WEBサイトにて発表いたします
(<http://www.konicaminolta.jp/planetarium/program/allsky/chibimaru/info/>)

※“天空”以外の上映館での上映時間・料金は、各館にお問い合わせいただきますようお願いいたします

原作者・さくらももこ先生よりコメント

※5/19(火)「プラネタリウム上映決定」のプレスリリース配信時にお寄せいただいたコメントです



「ちびまる子ちゃん」のプラネタリウムが上映されることになりました。
子供の頃、キラキラ輝く星たちが神秘的でずっと眺めていたことを今でも思い出します。
昔から今へと時代を超えても同じ星空でつながっていると思うと感慨深いですね。
ぜひ楽しんでいただけましたら嬉しいです。

© M.S

ストーリーダイジェスト

まる子たちが「星占い」に興味を持ったことをきっかけに、花輪くん、ヒデじいたちと一緒に、「黄道12星座」「太陽系惑星」などを学んでいきます。



教室で「星占い」の話題で盛り上がるまる子たち。花輪くんから「黄道12星座」について教えてもらう。星に興味をもったまる子たちは、花輪くんの家での星空の観望会に招かれる。



望遠鏡で月を覗くまる子たちに、初めて「クレーター」を見つけたガリレオの話を教えるヒデじい。

夜空でひととき強い光を放っていた火星。まる子たちは、太陽系惑星についても学んでいく。

新発売商品(12星座デザイン)



東京・池袋の「日本アニメーションオフィシャルショップ ANi★CUTE(あに★きゅーと)」、フジテレビショップ等で、12星座をモチーフにした新デザインのグッズを順次発売予定です。

※7月以降発売予定/デザインや仕様が変更になる場合がございます

左から、「クリアファイル(12星座デザイン)」予定売価:300円(税抜) / 「付箋メモ(12星座デザイン)」予定売価:540円(税抜) / 「インクジェットタオル(12星座デザイン)」予定売価:600円(税抜) 以上3点の発売元:(株)トーシンパック(03-5802-2101)
「ちびまる子ちゃん12星座デザイン シール」予定売価:380円(税抜) 発売元:(株)内藤デザイン研究所(03-3955-9076)

<本件に関するお問い合わせ先>

日本アニメーション株式会社 広報・宣伝担当:弥山(ややま)
電話:03-3574-6281 携帯:050-3394-5089
E-mail:yayama@nippon-animation.co.jp

正式な画像データをご用意いたしますので、お気軽にお問い合わせください。

画像掲載の際はコピーライト(© さくらプロダクション / 日本アニメーション)を記載いただきますようお願い申し上げます。

【参考資料】「ちびまる子ちゃん」とは



アニメ『ちびまる子ちゃん』 フジテレビ系列にて毎週日曜午後6時放送中

■原作

コミックス「ちびまる子ちゃん」
(現在16巻まで発売中、発行部数は累計3,500万部以上)

■作品紹介

静岡県清水市(現:静岡県静岡市清水区)を舞台に、そこに暮らす一家・さくら家の次女である小学3年生のまる子(さくら ももこ)と家族、友だちとの日常を、楽しく面白く、時に切なく描いた心温まる作品。

■歴史

- 1986年7月 「りぼん」(集英社)8月号にて連載を開始
- 1990年1月 テレビアニメシリーズ放映開始
(最高視聴率39.9%、平均視聴率12.5%)
- 2010年1月 テレビ放映20周年
- 2011年7月 原作漫画誕生25周年
- 2015年1月 テレビ放映25周年

©さくらプロダクション/日本アニメーション

「日曜夕方の顔」として、 老若男女問わず愛される国民的アニメに！



作品認知度96.7%！

※出典:「第11回キャラクターイメージ調査」
(2012年 キャラクター・データバンク調査
/サンプル:満3~65歳の男女 計2,000名)

さくらももこ先生の出身地 清水市(現・静岡市)の象徴として

「ちびまる子ちゃん」に特別住民票 静岡市長が手渡し

人気アニメ「ちびまる子ちゃん」の舞台である静岡市清水区(旧静岡県清水市)をPRしようと、田辺信宏市長が1日、記念セレモニーの会場となったJR清水駅前の商店街で、着ぐるみのまるちゃんに特別住民票を手渡した。清水駅前の観光案内所など区内7カ所で、一船向けに5000枚の限定販売もスタートした。

清水区出身の原作者さくらももこの漫画家デビュー30周年を記念する企画の一環。セレモニーには、さくらさんが通っていた幼稚園の園児が招かれ、まるちゃんの着ぐるみが登場するが上がった。



これまでに50以上の国と地域で放送され、 まる子を通じて日本文化を学ぶ人、多数！



※左上) 2014年5月、さくら家に静岡市の特別住民票が発行されました

※右上) 静岡市名物「追分羊羹」のパッケージに登場！

※右下) 清水駅構内に飾られている「ちびまる子ちゃんランド」の看板